



あさいちで花を買求める来場者

### お盆を迎える準備 産直連携あさいち

8月12日、くずまき産直連絡協議会が主催する「産直連携あさいち」がJR葛巻駅構内で開催されました。

会場にはリンドウやトルコギキョウ、小菊などの色鮮やかな花のほか、トウモロコシやハウレンソウなど朝収穫したばかりの新鮮な野菜も多数並びました。あいにくの雨にも関わらず会場は早朝から多くの客で賑わい、出店者の「いらっしゃいませ」という威勢の良い掛け声も響き、来場者は花や野菜を両手いっぱい抱えお盆を迎える準備にいそしんでいました。

### 和気あいあいと交流 第50回町民サッカー

町教育委員会と町スポーツ協会主催の第50回葛巻町民サッカー大会は8月19日、総合運動公園で開催され、5チームが参加しました。

参加者は強い日差しが照りつける中全力で走り抜き、和気あいあいとプレー。葛巻中学校3年生チームが優勝を飾りました。サッカー協会の城内誠一会長は「50回を迎えることができ、大会に関わってくれた皆さんに感謝している。これからも10年、20年と続けていきたい」と話し、来年度以降の開催にも意欲を見せました。



葛巻中学校（青）と葛巻シニアの試合の様子

### 葛巻高郷土芸能部が 葛巻中で神楽を指導

葛巻中学校の2、3年生28人は8月2日と3日、葛巻高校郷土芸能部の生徒6人と葛巻神楽の合同練習を行いました。

同校は12月に沖縄県で開催される全国中学校総合文化祭へ向け、葛巻神楽の鶏舞の練習に取り組んでいます。郷土芸能部の小向伶奈さん（2年）は「雄鶏と雌鶏で向かい合った時の動きを意識するともっと良くなる」とアドバイスし、指導を受けた村中愛優さん（3年）は「お囃子に合わせて細部までこだわって舞えるよう練習したい」と意気込みを語っていました。



真剣な表情で練習に取り組む中学生たち

### 夏の交通事故防止 道の駅で呼び掛け

8月10日、道の駅くずまき高原で町交通安全対策協議会が主催する「交通事故防止めざまし作戦」が行われ、関係者約20人が参加しました。

活動に参加した小田防犯少年隊の子どもたちは、道の駅に立ち寄る車の運転手に牛乳や啓発グッズを手渡しながら「熱中症に気を付けて安全運転をお願いします」と元気よく呼び掛け、運転手の皆さんも笑顔で受け取っていました。葛巻駐在所の細川海飛巡査は「暑い時期は集中力が落ちるので、こまめに休憩して事故を防いでほしい」と話していました。



安全運転を呼び掛けながら牛乳を配る子どもたち

### 牧場盆踊り大会開催 4年ぶりに大きな輪

くずまき高原牧場盆踊り大会は8月23日、プラトー広場で4年ぶりに開催されました。

ちょうちんに照らされた広場に太鼓の音が響き始めるとみるみる人が集まり、踊りの輪はあっという間に大きくなりました。団体参加の皆さんはそろいの着物や趣向を凝らした仮装で大会を盛り上げ、若者や子どもたちも熟練の踊り手に続いて踊りを楽しんでいました。田村美代子さん（土谷川）は「しばらく開催されなかったので今年はとても楽しみにして来た。やっぱり盆踊りは良い」と笑顔を見せていました。



大きな輪になって盆踊りを楽しむ皆さん